

別紙 1

分類	GridDB
サービス名称	GridDB Cloud 共用環境無料プラン

GridDB Cloud 共用環境無料プラン サービス仕様書

本仕様書の位置づけ

本書は、東芝デジタルソリューションズ株式会社（以下「当社」といいます）が提供する GridDB Cloud 共用環境無料プランのサービスの仕様を定めます。

本仕様書に定めのない事項は、当社「GridDB Cloud サービス利用規約 共用環境無料プラン」（以下「利用規約」といいます）の定めに従うものとします。本サービスにおいて、本仕様書と利用規約との内容が競合する際には、本仕様書を優先適用いたしますので、本サービスをご利用いただく前に必ずお読みください。また、お客様が本サービスにお申込みすることによって、本仕様書の内容に同意したものと判断いたしますので、ご了承ください。

1. サービス概要

- ・ 本サービスは、インターネット経由で当社が提供する GridDB を利用するサービスです。GridDB を利用する環境に応じて、対応したサービスをご利用ください。

2. 用語の定義

- ・ 本契約書の中で言及する特定の用語は、別紙 2 で定義するものとします。

3. サービスの内容

3-1. ご契約いただく内容

サービス名	インスタンス
GridDB Cloud 共用環境無料プラン	共用環境インスタンス

- ・ 本サービスでは以下のような制限が付きます。
 - ・ 使用できるストレージ容量（10GB）
 - ・ WebAPI にアクセスできる回数（10 分間に 3000 回）
- ・ 本サービスで取り扱うタイムゾーンは本仕様書や利用規約で個別に定義されていない場合は UTC となります。
- ・ クラウドベンダーの IaaS 提供状況により、リソースを変更することがあります。
- ・ 本サービスでは、追加で購入できるオプションサービスはありません。

3-2. 本サービスの利用開始

- ・ お客様が EC サイトで利用申込みを完了後、申込み内容に問題が無ければ、申込み日の翌営業日までにサービスを利用するための情報を契約者へ通知します。営業日は当社の営業日とします。

3-3. 本サービスのプラン変更

- ・ お客様が、共用環境無料プランから下記のプランに変更を行う場合は、ヘルプデスクへご連絡ください。
 - ・ 共用環境有料プラン

- ・Azure Marketplace 共用環境月額料金プラン(無料試用期間無し)
- ・Azure Marketplace 共用環境従量課金プラン
- ・Azure Marketplace 専用環境有料プラン
- ・上記プランへの変更を行う場合は、本環境のデータベースのデータを移行するサービスが無料で利用できます。
- ・ご依頼を受付完了後、当社基準の営業日で 3 営業日以内に実施を開始します。
- ・データ移行を実施するには、移行元プランと移行先プランの両方が契約状態である必要があります。移行元プランが解約状態の場合、データ移行は実施できません。データ移行が完了してから、お客様自身で移行元プランの解約を行ってください。データ移行期間中に発生する、移行先プランのサービス利用料金はおお客様の負担となります。
- ・データ移行の実施日時については事前にメールで通知します。実施期間中にはデータ登録・更新を行わないようお願いいたします。行った場合は、データが正常に移行されない可能性があります。その場合の補償は行いません。
- ・データ移行対象は下記となります。移行先の環境に、移行元と同名のコンテナが存在する場合、移行先のコンテナは削除されます。
 - ・GridDB の全コンテナ(コンテナの指定は対応しておりません)
 - ・運用管理 GUI のユーザ
 - ・アクセス許可 IP アドレスリスト
- ・変更されたプランの利用開始ならびに課金は、データ移行先プランのサービス仕様に準ずるものとします。

3 - 4. 本サービスの終了

- ・お客様から EC サイトを介して解約又は変更の申出により本サービスを終了します。
- ・本サービスを 30 日ご利用いただけていないと判断した場合、または、ご利用条件の制限に該当した場合、当社の判断にて本サービスを終了とさせていただきます場合があります。

3 - 5. お客様に提供する情報

- ・提供する情報は、契約者に通知します。
- ・契約 ID を通知します。
- ・情報提供は原則としてメールで行います。契約は必ず有効なメールアドレスを登録済みのアカウントで実施してください。登録されていない場合はメールによる情報提供はできません。メール送信ができない場合、運用管理 GUI のサポート画面への情報掲示をもって情報通知したものと扱います。

4. 保守およびサポート

4 - 1. ヘルプデスク

- ・ご契約のお客様は、サービスの利用開始日よりヘルプデスクをご利用いただけます。それ以前は利用できません。
- ・ヘルプデスクでは、有料プランへの変更依頼をお受けします。
- ・問い合わせの受付対象は国内です。また、大使館、および外国為替及び外国貿易法上の非居住者からの受付も対象外です。
- ・問い合わせの連絡手段は、電子メールです。日本語のみによる受付／回答となります。
- ・問い合わせの対応時間は、日本国における当社の営業日、日本時間の 9 : 00 ~ 17 : 00 です。メールの受付は 24 時間可能ですが、対応は上記時間帯に限ります。また、17 : 00 以降に受信した問い合わせは、翌営業日の受付扱いとなります。

- ・ お客様のお問合せの受付から、3 営業日以内を基本として、お問合せの回答をさせていただきますが、お問合せの内容によっては、これ以上の時間を要する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- ・ 問い合わせは、契約者からのみとします。

4 - 2. 本サービスに含まれないサービス

- ・ 本サービスには、次のサービスは含まれません。
 - 本サービスの利用に関するお問い合わせ
 - 本サービスの障害に関するお問い合わせ
 - 本サービスの利用に関する事項以外に関する問い合わせ対応
 - アプリケーションの開発やコンサルテーションに関する問い合わせ対応
 - オンサイトサポート
 - 本サービスの利用に必要な機器、環境、回線の提供、およびそのサポートの提供
- ・ その他、本サービスに含まれると明示されていないサービスは、本サービスには含まれません。

4 - 3. お客様に準備いただく環境

- ・ お客様は、本サービスを利用するために、必要な機器、ソフトウェア、通信回線等で当社が提供しないものについては、お客様にてご準備いただきます。
- ・ お客様には、本サービスの利用に必要なネットワークに接続できる環境の整備などを行っていただきます。
- ・ クライアントやインターネット接続環境のセキュリティポリシーによっては、本サービスにおける提供物の取得や利用ができない場合があります。

5. サービス提供条件

5 - 1. GridDB 利用環境

本サービスで使用する IaaS 環境からお客様環境へのデータ転送量が月の合計で 5 GB を超えた場合は、事前にお客様に通知の上、サービス提供を中止させていただく場合があります。

6. サービス仕様の変更

- ・ お客様へ 1 ヶ月前を目安に通知することで、本サービスで提供する機能、および仕様を変更することがあります。

7. 運用

7 - 1. サービスの停止

- ・ 以下に定める場合には、事前に契約者に通知の上、一時的にサービスの提供を停止することがあります。なお、障害発生時、セキュリティ緊急対策時には、事前連絡なしに一時的にサービスを停止することがあります。
 - ① 定期メンテナンス、およびその他本サービスに関係する機器・設備の保守・工事の必要が生じた場合
 - ② 電気通信事業者、またはお客様もしくは当社に電気通信役務（通信回線等の提供を含む）を提供している者の事情により、当社がお客様に本サービスの全部もしくは一部を提供できない場合、または、そのおそれがある場合
 - ③ 前号を含む停電、火災、天災などによる災害、その他の当社の責めに帰さない事由により、本サービスの提

供が困難な場合

- ④ コンピュータウィルスなどへのセキュリティ対策を行う場合
- ⑤ 上記以外の緊急の事由が発生した場合

※ ①については、特段の事情がない限り、サービス停止の1ヶ月前を目安に契約者へ通知します。

7-2. 稼働保証

- ・ 本サービスは稼働率に関する規定はしません。なお、実績値の公表も行いません。

7-3. バージョンアップ

- ・ 本サービスで使用するソフトウェアのバージョンアップは当社の判断で行います。

7-4. 運用委託

- ・ 本サービスの運用業務は、当社が指定する第三者（以下、「委託先」といいます）への委託により実施する場合があります。委託先は、サービス履行について本サービスにおける当社と同様の義務と責任を負います。

8. データ管理

8-1. データ保全

- ・ 当社が実施するデータベースのバックアップはサーバ基盤上のストレージに定期的に行い、障害時の復旧に備えます。
- ・ 当社が実施するデータベースバックアップのバックアップデータは、当社が必要と判断したときにリカバリー処理において使用します。お客様からの要求によるリカバリー処理は行いません。

8-2. サーバデータの管理

- ・ 当社は、お客様に対し、事前に対象及び理由を通知した上で、サーバデータを削除することができるものとします。
- ・ 理由のいかんにかかわらず本契約が終了する場合、お客様は、本契約の終了日までに本契約にかかるサーバデータを完全に消去するものとします。契約終了後に当社からデータの提供は行いません。
- ・ サーバデータを本契約の終了日までに消去しなかった場合、当社は、お客様へ何ら通知を行うことなく、本契約にかかるサーバデータを消去できるものとします。
- ・ 当社は、前項に基づくサーバデータの消去によりお客様に損害が生じたとしても、一切責任を負わないものとします。
- ・ 連続登録などで割り当てられたデータ領域を使い切った場合、エラーになりデータ登録が行えません。お客様で不要なデータを削除する必要があります。

8-3. サーバデータ滅失

- ・ 当社の故意又は重大な過失によりデータが滅失、毀損又は漏洩（以下、本条において「滅失等」といいます）した場合、次の各号に定める対応を行います。ただし、第2号の措置は、お客様がデータの滅失等から30日以内に当社にその旨を書面で通知した場合に限りこれを行うものとし、当社はデータの回復を保証するものではありません。
 - ① 滞りなくお客様に通知すること
 - ② 可能な限りデータを回復するための措置を講ずること。当社は、本条に定めるほか、データの滅失について責任を負いません。

以上

制定 2025 年 10 月 01 日 第 2 版

別紙 2
用語の定義

- | | |
|-----------------|--|
| (1) 当社 | 東芝デジタルソリューションズ株式会社 |
| (2) お客様 | 当社と本サービスの本契約を締結した法人又は自然人。 |
| (3) 利用者 | お客様のうち本サービスを利用できる者。 |
| (4) 本サービス | 本契約条件の適用対象となる当社のサービス。本契約条件の適用の有無は当該サービスのサービス仕様書に記載されます。 |
| (5) 本契約 | 利用規約 第4条に従って特定の本サービスごとに成立する当社とお客様との当該サービスに関する契約。 |
| (6) 個別規程 | 本サービスのうち特定のサービスについて、本契約条件の特則となる規程。 |
| (7) サービス仕様書 | 特定の本サービスの内容、動作環境並びに本契約条件の適用の有無等を記載した書面。 |
| (8) 成果物 | 本サービスを利用して作成した物（文書、データ、プログラムなど）。 |
| (9) 当社が管理する機器等 | 当社が本サービスの提供の用に供するために所有若しくは貸借をし、又は利用の許諾を受けている一切の機器及びソフトウェア、並びに本サービスの前提となる電気通信サービスの提供の用に供するために他の電気通信事業者が所有若しくは貸借をし、又は利用の許諾を受けている一切の機器及びソフトウェア。 |
| (10) サーバ | 当社が管理する機器等のうち、電子計算処理装置及び電子情報蓄積装置であって、本サービス用に供される機器。 |
| (11) サービス開始日 | お客様及び利用者が、本サービスを利用できることとなる特定の日。 |
| (12) I D等 | 本サービスの利用において、お客様を識別する文字列及び秘匿性のあるパスワード。 |
| (13) 電気通信設備 | 電気通信を行うための機会、器具、線路その他の電氣的設備。 |
| (14) 電気通信サービス | 電気通信設備を使用して他人の通信を媒介すること、その他電気通信設備を他人の通信の用に供すること。 |
| (15) 付随サービス | サービス仕様書上、本サービスに付随するサービス、付加オプションサービス、又は本サービスに付随する機能として定められているものをいい、詳細はサービス仕様書に記載します。付随サービスは、本契約条件において本サービスに準じて扱われます。 |
| (16) サーバデータの滅失等 | 当社の故意又は重大な過失によりサーバデータが滅失、毀損又は漏洩すること。 |
| (17) 契約管理者 | 本サービスをご契約されたお客様側の窓口となる方。サービス利用 I Dとパスワードの管理、ヘルプデスクへのお問い合わせ、障害発生時の連絡先窓口などを行う。 |
| (18) サブ契約管理者 | 契約管理者に代わって上記役割をさせていただく方。 |

- (19) エンドポイント機器 通信回線やネットワークの末端に接続された端末やコンピュータ、情報機器などです。
- (20) ECサイト お客様に本サービスの購入申込み、変更等申込み等をしていただける当社が提供するウェブサイトを指します。
- (22) 個別利用規約 「規約」、「ガイドライン」などの名称で本規約とは別に当社が定める文書を指します。

以上